

登録コード	TSX03600	開講年度	2026			
授業科目	建築意匠設計学実験				担当教員	寺内 美紀子
英文授業名	Architectural Design Experiment				副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室				授業形態	実験	備考
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】	
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ					
	【専攻】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力				・環境調和社会、知識基盤社会を多様に支えるデザイン分野の高度な専門知識と実践的技術力を身につけることができる。	
(2)授業の概要	設計・制作を主眼とする場合は修士設計・制作に、理論を主眼とする場合は修士論文へと発展完結させる。通年で3 0 回（1 2 0 時間）を実施し、小人数で細部にわたり現実的な指導を行う。					
(3)授業計画	輪読および制作による参加者の発表を原則とする。 第1 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）オリエンテーション 第2 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-1輪読：都市に関する文献 第3 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-2輪読：建築史に関する文献 第4 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-3輪読：建築意匠に関する文献 第5 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-4輪読：建築構造に関する文献 第6 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-5輪読：建築環境に関する文献 第7 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表1-6輪読：建築材料に関する文献 第8 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）中間講評 1 研究・設計のテーマ 第9 回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-1研究・設計のテーマと背景 第10回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-2研究・設計のテーマ 目的 第11回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-3研究・設計のテーマ 既往研究・既往作品 第12回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-4研究・設計のテーマ 参考事例 第13回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-5研究・設計のテーマ 進め方・見通し 第14回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表2-6研究・設計のテーマ 方法 第15回（前期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）中間講評 2 研究・設計のテーマの決定 第16回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表3-1研究・設計の資料の選定 第17回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表3-2研究・設計の資料収集 第18回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表3-3研究・設計の資料分析 方法 第19回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表3-4研究・設計の資料分析 経過報告 第20回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）：学生発表3-5研究・設計の資料分析 結果報告 第21回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）中間講評 3 研究・設計の資料分析 まとめ 第22回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-1研究・設計の資料分析 見直し 第23回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-2研究・設計の資料分析 再・経過報告 第24回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-3研究・設計の資料分析 再・結果報告 第25回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-4研究・設計の資料分析 まとめ 第26回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-5研究・設計の執筆・制作 方法 第27回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-6研究・設計の執筆・制作 経過報告 第28回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）学生発表4-7研究・設計の執筆・制作 まとめ 第29回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）講評最終プレゼンテーション・討論 1 研究・設計の発表 第30回（後期 4 時間 1 コマ 2 時間× 1 日 2 コマ）講評最終プレゼンテーション・討論 2 研究・設計の総括					
(4)成績評価の方法	毎回の授業における積極的発表・制作（1 0 0 点）を評価対象とする。9 0 点以上を秀、8 0 点以上を優、7 0 点以上 8 0 点未満を良、6 0 点以上 7 0 点未満を可とする。					
(5)成績評価の基準	建築意匠設計に関する基本的な専門用語や概念を使って、意匠設計あるいは建築意匠論を説明することができることを合格基準とし、こららに加え、様々な条件を自ら設定し、主体的に解決策を提案するにあたって、教員を感心させるレベルに応じて、『やや上にある』/『かなり上にある』/『卓越している』を判断する。					
(6)事前事後学習の内容	1 回の授業あたり、4.5時間の自主学習を課す。発表の準備に 2 時間、調査・分析・制作の時間に2.5時間を目安とする。					
(7)履修上の注意	特になし					
(8)質問,相談への対応	随時受け付ける terauchi@shinshu-u.ac.jp					
(9)その他						
【教科書】	指定しない					
【参考書】	指定しない					